



報道発表資料の配付日時 11月18日(金) 13時00分

発表項目 (行事名)	農福連携スタートアップ研修の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、農福連携の推進を図るため、「農福連携スタートアップ研修」を実施しており、この度、本年度3回目となる農業関係者向け座学研修を実施します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和4年11月22日(火) 13:00～16:00</p> <p>2 方法 会場開催とオンライン配信 (Zoom) の併用</p> <p>3 場所 株式会社ヤマチコーポレーション6階セミナールーム (札幌市中央区北1条西10丁目1-17北一条山地ビルディング)</p> <p>3 主催 北海道</p> <p>4 内容 農業関係者向けに、障がいの特性や福祉制度に加え、先進的な実践事例について学ぶことができる構成となっています。</p> <p>(1) 農福連携の概要について (農政部農業経営局農業経営課)</p> <p>(2) 障がい者と障がい福祉サービスについて (学校法人西野学園札幌心療福祉専門学校 学科長 飯島英幸 氏)</p> <p>(3) 農業と障がい者について (合同会社竹内農園 代表 竹内 巧 氏)</p> <p>(4) 質疑応答 (進行: 一般社団法人れんけい 理事 大泉浩一 氏)</p>		
参考	(添付資料) 農福連携スタートアップ研修 チラシ		

報道(取材)に当たってのお願い	<p>ぜひ積極的に取材していただきますようお願いします。</p> <p>準備の都合もありますので、取材いただける場合は、11/21(月)17時までにご連絡願います。</p> <p>オンライン配信での取材もできますので、どうぞよろしくお願いします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	<p>農政部 農業経営課 調整係 (担当者: 井出、富士、各務)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5384</p>		
-------------	---	--	--

令和4年度 農福連携 スタートアップ研修



～これから始める農福連携～

「農福連携に興味があるけれど、よくわからない。」という福祉関係者・農業関係者を対象に、農福連携に対して福祉側・農業側が感じている疑問や不安を解消し、農福連携に対して前向きな意識を持っていただくための基礎研修を開催します！

日時 会場等

①	福祉関係者向け 座学研修 ▶ Zoom Meetingsによる配信	8月24日(水)	開催終了! ご参加ありがとうございました。
②	フィールドワーク基礎研修 ▶ 公益財団法人道央農業振興公社(株)	9月14日(水)	開催終了! ご参加ありがとうございました。
③	農業関係者向け 座学研修 (株)ヤマチコーポレーション6階セミナールーム(詳細裏面) 及びZoom Meetingsによる配信《ハイブリッド開催》	11月22日(火)	13:00~16:00

対象者

農福連携に関心のある農業関係者
(農業者、JA等農業関係機関職員、市町村農業主務課職員など)

内容

《定員：会場20名、配信制限なし》

- 農福連携の概要について 北海道農政部農業経営課
- 障がい者と障がい福祉サービスについて
【講師】学校法人西野学園札幌心療福祉専門学校 学科長 飯島 英幸氏
- 農業と障がい者について
【講師】合同会社竹内農園 代表 竹内 巧氏
- 質疑応答
【進行】一般社団法人れんけい 理事 大泉 浩一氏

各講師紹介

**学校法人西野学園
札幌心療福祉専門学校
学科長 飯島 英幸氏**

福祉施設のソーシャルワーカー、高齢者のケアマネジャーを経て、平成18年11月から札幌心療福祉専門学校の専任教員としてソーシャルワーカーの人材育成に取り組んでいる。
平成23年～26年まで北海道社会福祉士の理事を務めた経験もある。

**合同会社竹内農園
代表 竹内 巧氏**

民間企業、福祉事業所での勤務を経て、平成26年に北広島市で新規参入にて就農。就農当初から農福連携に取り組む。
農林水産省「農福連携技術支援者育成研修」で講師を担当する等、農福連携分野で幅広く活躍している。一般社団法人れんけいの理事も務めている。

**一般社団法人れんけい
理事 大泉 浩一氏**

平成30年に「農業」と「福祉」を繋ぐための組織「一般社団法人れんけい」を立ち上げ、理事に就任。道内の農福連携の取組に数多く携わっている。
「北海道障がい者就労支援センター」のマッチング事業コーディネーターを長年務めている。

参加申込

申込締切 **令和4年11月17日(木)**

次のいずれかの方法でお申し込みください

- (1) 下記の申込みフォームをファックス送信
- (2) インターネット

申込みサイトURL ▶ <https://www.harp.lg.jp/W6XoCviH>



締切日以降は、電話にてお問い合わせください。

ふりがな			お住まいの市町村名	
氏名			※団体・組織の場合は、所在する市町村名	
所属	(団体・組織名、部署名)	<input type="checkbox"/> 福祉関係 <input type="checkbox"/> 農業関係 <input type="checkbox"/> その他 ()	職名	
連絡先	TEL :	FAX :	e-mail アドレス :	
※事務局からの連絡事項があるため、e-mailアドレスは必ずご記入ください。				
参加希望形式	会場 ・ ウェブ	※会場参加について、定員(20名)に達している場合は別途ご連絡いたします。		
Q.所属の団体・組織では農福連携に取り組んでいますか?	はい・いいえ	※「はい」の場合、具体的な内容や取組期間等についてお教えください。		
農福連携に関する質問等	※事前に受けた質問に当日回答いたします。時間の都合によりお答えできない場合がありますのでご了承ください。			
個別相談の希望	有 ・ 無	※希望「有」の場合、後日、(総合)振興局よりご連絡させていただきます。		

注意事項

※配信での参加申込みの方へは、開催日前日までに招待メール及び資料をお申し込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。
 ※定員を設定している会場での参加については、定員になり次第受付けを締め切らせていただきます。
 なお、お申し込みのタイミングによっては、申し込み後でも会場参加不可となる場合がありますのでご了承ください(この場合、別途ご連絡いたします)。
 ※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催方法を変更する場合がございます。

問合せ先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

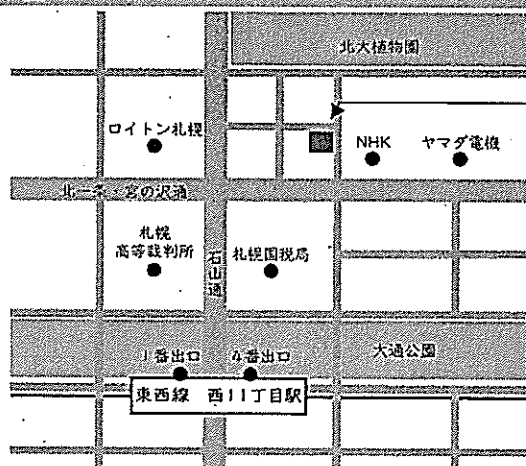
北海道庁 農政部 農業経営局
 農業経営課 調整係
 担当：各務(かかみ)・富士

Tel: 011-204-5384 (係直通)
 Fax: 011-232-0026 (課直通)

会場案内

(株) ヤマチコーポレーション
 (札幌市中央区北1条西10丁目1-17
 北一条山地ビルディング)
 6階セミナールーム

- ※当会場へは公共交通機関をご利用ください。
- ※札幌市営地下鉄東西線西11丁目駅
1番・4番出口より徒歩約5分
- ※JR札幌駅より徒歩約18分(1.4km)



- 中通りとの角に位置するビルです。
- 研修会場は6階になります。

「農福連携相談窓口」のご案内

北海道では、道内の各14振興局農務課に「農福連携相談窓口」を設置し、福祉事業所などからの農福連携に関する相談等に対応しています。
 最寄りの振興局へお気軽にご相談ください!

【対応内容】

- ・ 地域農業の紹介
- ・ 農福連携事例紹介
- ・ 希望に添った見学先の調整
- ・ 見学当日の同行 … など

